

2020年

秋

回覧

秋の交通安全家庭新聞

変化を見逃さない！

この時期、季節の移ろいは早く、油断していると、紅葉の見ごろはあっという間に過ぎてしまいます。交通場面でも、状況の変化を見逃すことがないように、油断せず周囲にしっかり目配りし、危険から身を守る行動を確実に実践しましょう。

滑川町・滑川町交通安全対策協議会・滑川町交通安全母の会

あおり運転 こうして予防!

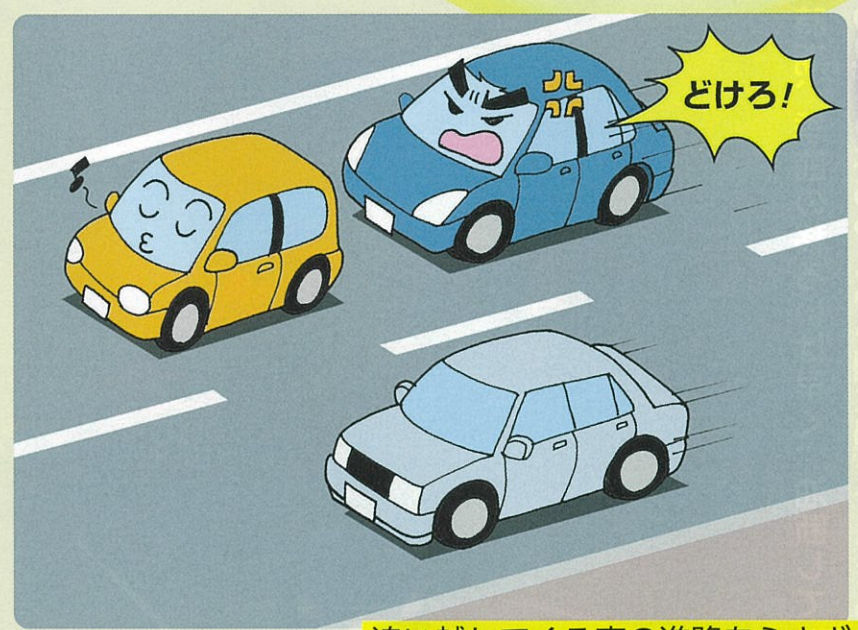


■今年6月30日に道路交通法が一部改正され、「あおり運転(妨害運転)」が厳罰化されました。

■ドライバーとして、あおり運転をしないことは当然ですが、他車の動向にもしっかり目配りして、あおり運転を未然に防ぐ運転に努めることも大切です。

実践ポイント 1

追越車線を走り続けな!



追い越してくる車の進路をふさぎ、相手をいらつかせているかも...

●片側2車線以上の道路では、追越しや右折をするときなどを除き、一番右側(中央寄り)の車線は追越しをする車のために空けておかなければならないというルールがあり、必要もなく一番右側(中央寄り)の車線を走行し続けてはなりません。

「あおり運転(妨害運転)」の処罰規定

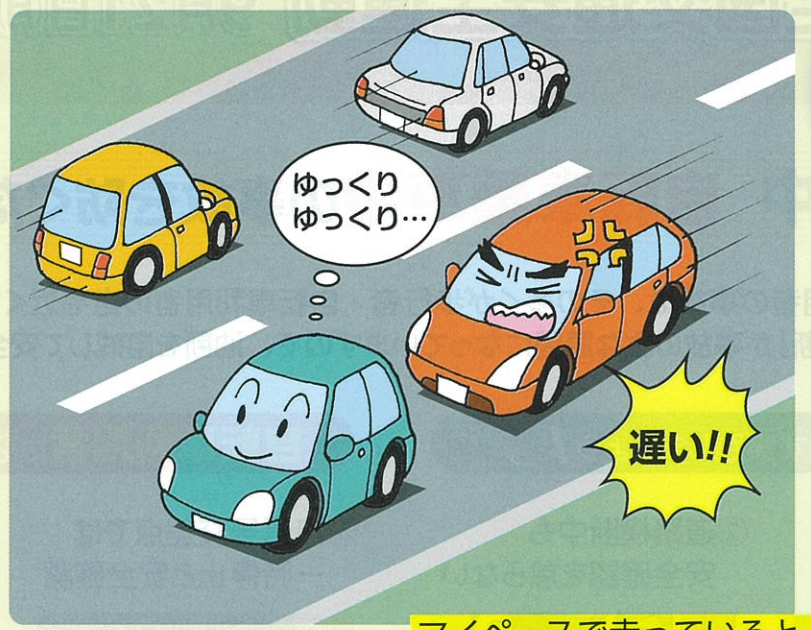
■他の車両等の通行を妨害する目的で、交通の危険を生じさせるおそれのある方法によって、右記①～⑩の「一定の違反」をした場合には「あおり運転(妨害運転)」と認定され、3年以下の懲役または50万円以下の罰金と違反点25点が科されます。

■また、「著しい交通の危険」を生じさせた場合は、5年以下の懲役または100万円以下の罰金と違反点35点が科されます。

- 一定の違反
- ①通行区分違反 ②急ブレーキ禁止違反
 - ③車間距離不保持 ④進路変更禁止違反
 - ⑤追越し違反 ⑥減光等義務違反
 - ⑦警音器使用制限違反
 - ⑧安全運転義務違反 ⑨最低速度違反
 - ⑩高速道路での駐車禁止場所等違反

実践ポイント 2

なるべく早く進路を譲る!

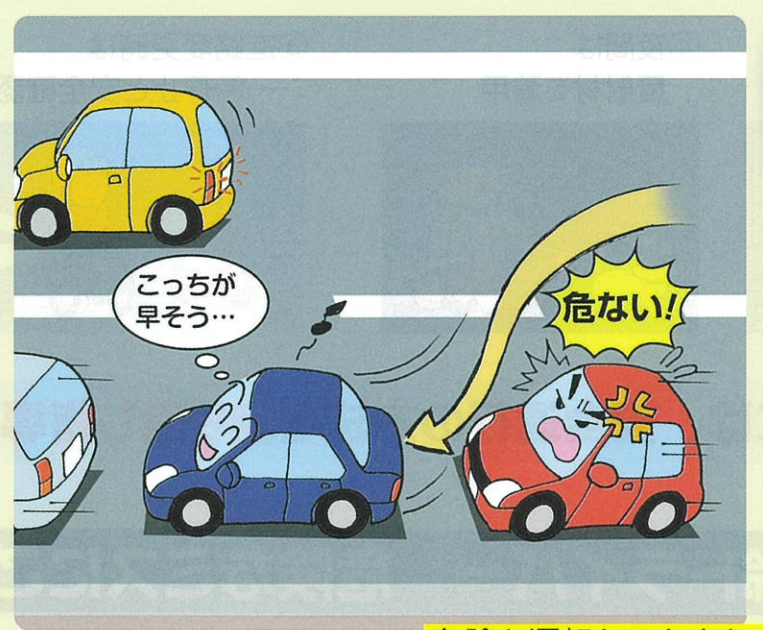


マイペースで走っていると、後続車から挑発される危険も...

●後ろから勢いよく車が接近してきたとき、自分は制限速度を守っているのだから気にはしない...という人もいるでしょうが、相手がいら立ち、あおってくることもあり、道路の左側に寄るなどして、なるべく早く進路を譲ったほうが安全です。

実践ポイント 3

他者に迷惑な運転はしない!



危険な運転とみなされ、報復の対象にされるかも...

●自分では問題がない運転だと思っても、他のドライバーにとっては迷惑な場合もあり、それをきっかけに、あおられる危険があります。

●進路を変更するときは早めにウインカーを出し、減速するときは早めにブレーキを踏むなど、事前にしっかりと意思表示をして、他のドライバーの迷惑にならないようにしましょう。

それでも「あおり運転」をされたときの対処法

- 無理に逃げようとすると相手の行動がエスカレートして危険が増すことがあります。一般道路では路肩や駐車帯など、高速道路ではサービスエリアやパーキングエリアなどの安全な場所に避難し、相手からの暴行を避けるため、**ドアをロックして窓も絶対に開けず、すぐに110番通報**しましょう。
- あおり運転をされた証拠とするため、ドライブレコーダーがあればそれで録画、なければ同乗者にスマートフォンなどで撮影してもらいましょう。撮影が難しければ、相手の車のナンバーを控えておきましょう。

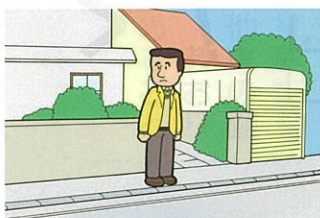


歩行中 自転車乗車中の事故を防ぐために…

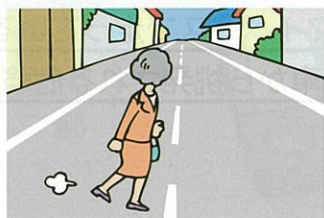
歩行者と自転車利用者の事故は、その多くが歩行者・自転車利用者の自宅近くで発生しています。通慣れた場所での「油断」が事故の主な原因になっていますので、油断を自戒して安全通行に努めましょう。

歩行者は必ず実践しましょう!

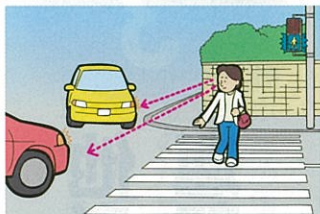
①道路を渡る前に必ず安全確認



②道路横断中も安全確認を怠らない



③青信号でも右・左折車を警戒

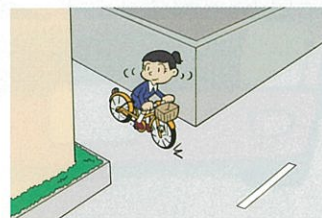


④夜間は反射材を着用

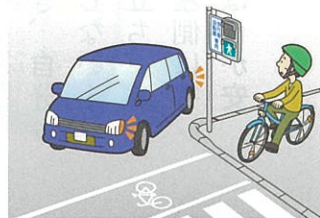


自転車利用者は必ず実践しましょう!

①無信号交差点では一時停止と安全確認



②青信号でも右・左折車を警戒



③進路変更時は一時停止と安全確認



④夜間は必ずライトを点灯



子どもには、安全通行の方法を繰り返して指導しましょう!

高齢ドライバー 危険なミスにご用心…

操作ミスによる暴走

- ブレーキを踏むつもりが誤ってアクセルを踏んだーといったミスにより、暴走して店舗に突っ込むなどの事故が後を絶ちません。
- 運転操作をするときは、ペダルの位置やシフトレバーのポジションをしっかりと確認し、確実に操作しましょう。

あせらず、落ち着いて行動しましょう



高速道路での逆走

- 高速道路を逆走したドライバーのうち、65歳以上が3分の2を占めています。
- インターチェンジやジャンクションから進路を誤ったケースが多くなっていますので、道路標示や表示板などで進行方向をしっかりと確認しましょう。

運転に自信がなくなったら、運転免許の返納も考えましょう!